

# 『教師とは？』

教育学への問い合わせ

殆どの教師は本当に教師なのかそれとも、  
機械的に教えるマシン。

教師は学生一人一人を、  
学ぶ一個人として見ているのかそれとも、  
彼らを物として見、  
自分のイデオロギーを押し付けているのか。

教師は教室を発見の場とみなしているのかそれとも、  
ただ知識を詰め込む実験場と見ているのか。

教師は間違いを面白い思考とみなすかそれとも、  
黒く塗りつぶすように否定してしまうのか。

あなたは何を大切にしたいのか。

十人並みを育てるための日々？  
些細なことをはかるお決まりのテスト？  
それとも、  
学生が夢を見つける助けになること？  
次回、教室に入った時ちょっと考えてみてください。

- T Newfields (和訳：吉田典子)

開始：1997年 静岡市・♪完成：2022年 横浜市





**ティン:** すべての教師が考えるべき問題ですね。

**玲亜:** ええ、そうですね。でも本当に良心的になるのは難しいですね。殆どのレッスンが、完璧にはなりえないという現実を受け入れる必要があるのかもしれませんがね。長い目で見れば、それでいいんですよ。

**ティン:** (眉を上げて) もし、平凡であることに満足するなら、たぶんそれでいいのでしょう。でも、教育は最も大切な人間の営みと、心から信じるのなら、どうして不正直でいられるのでしょうか。

**ティム:** (咳払い) そうですね、先生の役割を過大評価することが多いと思います。私たちの両親や仲間はもっと重要です。

**玲亜:** 矛盾しているようですが、一方で、私たちがいたらなくても、生徒たちは学びます。また他方で、私たち教師の行動には責任が伴います。